

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援

第57回 ビジネス文書実務検定試験 (28. 11. 27)

# 第1級

## ビジネス文書部門 筆記問題

(制限時間15分)

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

### 〔 注 意 事 項 〕

1. 試験委員の指示があるまで、問題用紙と解答用紙に手を触れてはいけません。
2. 問題は1から8までで、3ページに渡って印刷されています。
3. 試験委員の指示に従って、問題用紙と解答用紙に「試験場校名」と「受験番号」を記入しなさい。
4. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
5. 試験は「始め」の合図で開始し、「止め」の合図があったら解答の記入を中止し、ただちに問題用紙を閉じなさい。
6. 問題が不鮮明である場合には、挙手をして試験委員の指示に従いなさい。なお、問題についての質問には一切応じません。
7. 問題用紙・解答用紙の回収は、試験委員の指示に従いなさい。

試験場校名	受験番号



4 次の〈A群〉の各説明文に対して、最も適切な用語を〈B群〉の中から選び、記号で答えなさい。

〈A群〉

- ① スライドのサムネイルを表示する領域のこと。
- ② 聞き手の持つ見識や、理解している用語の種類や程度のこと。
- ③ 説得力や関心を引きつけるために、絵や文字に動きを与えた動画像のこと。
- ④ プレゼンテーションを企画する段階で行う、事前調査の一つのこと。
- ⑤ 対象の大きさや形を表したり、方向や指名をしたりする、手や腕を使った表現のこと。
- ⑥ プレゼンテーションを最初から最後まで通して行う事前練習のこと。
- ⑦ 内容が目的に合致しているか、説明不足がないか、機器の準備など、点検項目を確認する表のこと。

〈B群〉

ア. 聴衆分析

イ. 背景デザイン

ウ. チェックシート

エ. 知識レベル

オ. アイコンタクト

カ. アウトラインペイン

キ. プレゼンテーションの流れ

ク. ハンドアクション

ケ. リハーサル

コ. アニメーション効果

5 次の各文の〔 〕の中から最も適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ① 〔ア. 通知状 イ. 苦情状 ウ. 督促状〕とは、先方の過失や不手際などについて、当方の不満や言い分を伝える文書のことである。
- ② 〔ア. 稟議書 イ. 帳簿 ウ. 企画書〕の例は、予算の決裁である。
- ③ 取引に先立ち決定された条件などを書き込み、その確認として双方の押印やサインをした文書のことを〔ア. 承諾書 イ. 提案書 ウ. 契約書〕という。
- ④ 公告とは、〔ア. ある事実を公表し広く一般に知らせる文書 イ. 不明な事項を質問し、回答を求める文書〕のことである。
- ⑤ 起案書は、〔ア. 社交文書 イ. 取引文書 ウ. 社内文書〕に分類される。
- ⑥ 短文主義とは、特に必要のない限り、一文は〔ア. 20～40 イ. 60～80 ウ. 100～120〕字程度を限度にして、なるべく短い文章を作成することである。
- ⑦ 前文挨拶の例として適切なのは、「拝啓 日頃から格別のお引き立てを賜り、〔ア. お礼かたがたお願い申し上げます。 イ. 厚く御礼申し上げます。〕」である。
- ⑧ 下のような行を改めて書かれた文章のひとまとまりのことを〔ア. 段組み イ. 文頭表示 ウ. 段落〕という。

さて、10月20日付けのご書面を拝見いたしました。この度も多くのご注文をいただき、誠にありがとうございます。

早速、梱包し期日までにお送りいたします。商品到着まで今しばらくお待ちください。よろしくお願いいたします。

6 次の各文の下線部の読みを、ひらがなで答えなさい。

- ① この辺りは肥沃な大地として有名だ。
- ② 登校途中で手紙を投函する。
- ③ 時化の影響で魚の値が上がる。
- ④ ビジネスの場では曖昧な表現は避けるべきだ。
- ⑤ 彼は怪訝な表情を浮かべて黙り込んだ。

7 次の各文の〔 〕の中から、四字熟語の一部として最も適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ① 自分のミスを〔ア. 平信 イ. 並身 ウ. 平身〕低頭して謝った。
- ② 試合中は〔ア. 無我 イ. 無画 ウ. 夢我〕夢中でプレーした。
- ③ 彼女は才色〔ア. 健美 イ. 兼備〕というにふさわしい人物だ。
- ④ 〔ア. 短刀 イ. 単刀 ウ. 短答〕直入に質問します。
- ⑤ 起承〔ア. 転結 イ. 展決〕の構成で作文を書く。

8 次の各文の下線部の漢字が、正しい場合は○を、誤っている場合は〔 〕の中から最も適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ① 展覧会の中でも彼の作品は偉彩を放っていた。〔ア. 違才 イ. 委細 ウ. 異彩〕
- ② 社内データを無断で多養することを禁止する。〔ア. 他用 イ. 多様〕
- ③ 生息地が極限される生物について研究する。〔ア. 局限 イ. 極言〕
- ④ チーム事態は最下位だったが個人賞を獲得した。〔ア. 字体 イ. 事体 ウ. 自体〕
- ⑤ 彼とは数々の人生の難局を一緒に乗り越えてきた。〔ア. 難極 イ. 難曲 ウ. 南極〕
- ⑥ 職場の安全衛星の向上に向けて体制を見直す。〔ア. 衛生 イ. 永世〕
- ⑦ 天気予報で台風の進路を確認する。〔ア. 針路 イ. 侵路〕
- ⑧ 夜行列車で旅をするのが夢だ。〔ア. 夜光 イ. 夜向 ウ. 野交〕
- ⑨ 2次試験では口答試問が実施される。〔ア. 高等 イ. 口頭〕
- ⑩ 遊休休暇の申請手続きについて従業員に説明する。〔ア. 悠久 イ. 有給〕

公益財団法人 全国商業高等学校協会主催・文部科学省後援

第57回 ビジネス文書実務検定試験 (28. 11. 27)

# 第 1 級

## ビジネス文書部門 実技問題

(制限時間20分)

試験委員の指示があるまで、下の事項を読みなさい。

### 〔 書 式 設 定 〕

- 余白は上下左右それぞれ25mmとすること。
- 指示のない文字のフォントは、明朝体の全角で入力し、サイズは12ポイントに統一すること。(12ポイントで書式設定ができない場合は11ポイントに統一すること。)ただし、プロポーションナルフォントは使用しないこと。
- 複数ページに渡る印刷にならないよう書式設定に注意すること。

### 〔 注 意 事 項 〕

- ヘッダーに左寄せで受験級、試験場校名、受験番号を入力すること。
- A4判縦長用紙1枚に体裁よく作成し、印刷すること。
- 訂正・挿入・削除・適語の選択などの操作は制限時間内に行うこと。

オブジェクトやファイルなどのデータは、  
試験委員の指示に従い、挿入すること。

第57回 ビジネス文書実務検定試験 (28. 11. 27)

第1級 ビジネス文書部門実技問題 (制限時間20分)

【問題】 次のI～IVに従い、右のような文書を作成しなさい。

参考：経済産業省 平成25年工業統計表「品目編」陶磁器製和飲食器

I 標題の挿入

出題内容に合った標題のオブジェクトを、用意されたフォルダなどから選び、指示された位置に挿入しセンタリングすること。

II 表作成

下の資料A・B並びに指示を参考に表を作成すること。

資料A 単位 出荷金額：百万円

府県名	産地名	出荷金額	事業所数
栃木	益子	598	19
愛知	瀬戸・常滑	1,584	65
岐阜	美濃	11,776	158
石川	九谷	777	18
京都	京都	971	31
佐賀	有田・伊万里	6,357	96
長崎	波佐見・三川内	4,693	60

資料B

産地名	特徴
瀬戸・常滑	瀬戸物といえば関東では陶磁器の(代)名詞
美濃	多様な陶磁器の日本最大の生産地
九谷	5色の色彩を操り厚くて豊かな図柄を描き込む(代)トル
京都	上絵付けに情緒ある日本画の美を写し取る(代)技法
有田・伊万里	我が国を代表する輸出品として発展した
波佐見・三川内	有田に負けない伝統があり技術を継承し続ける

指示

1. 表は、行頭・行末を越えずに作成し、行間は、2. 0とすること。
2. 罫線は右の表のように太実線と細実線とを区別すること。
3. 表の枠内の文字は1行で入力し、上下のスペースが同じであること。
4. 右の表のように項目名とデータが正しく並んでいること。
5. 表内の「事業所数」と「出荷金額」の数字は、明朝体の半角で入力し、3桁ごとにコンマを付けること。
6. ソート機能を使って、表全体を「出荷金額」の高い順に並べ替えること。
7. 表の「出荷金額」の合計は、計算機能を使って求めること。
8. 表の「京都」の行全体に網掛けをすること。

III テキスト・写真の挿入

1. 段組みに使用する文章は、用意されたフォルダなどにあるテキストファイルから取得し、校正および編集すること。
2. 出題内容に合った写真のオブジェクトを、用意されたフォルダなどから選び、指示された位置に挿入すること。

IV その他

1. 問題文にある校正記号に従うこと。
2. ①～⑩の処理を行うこと。
3. 右の問題文にない空白行を入れないこと。
4. 右の問題文の a に当てはまる語句を以下から選択し入力すること。

京都 美濃 九谷

オブジェクト(標題)の挿入・センタリング

毎回人気の陶磁器市ですが、より集客の見込める商品構成を目指します。次回開催のための参考資料として、統計をもとに上位6か所の特徴を調べました。①二重下線を引く。

産地名	特徴	事業所数	出荷金額
合計			

③枠内で均等割付けする。 ④左寄せする(均等割付けしない)。

単位 出荷金額：百万円 ← ⑥右寄せする。

陶磁器は、英語ではChinaと表記され、中国に起源を持っています。日本各地でその技術を輸入して継承するとともに、それぞれ独自の発展を遂げてきました。明治期以降に海外への輸出も増えましたが、近年は輸入品に押されて、国内生産の規模の維持が課題となっています。そのため、芸術性を追求するなど商品価値を高める工夫もしています。国も伝統的工芸品の認定などを通して、この活動を応援しています。今回は近隣の地区でもあり、美しい作品の多い京都に注目します。

テキストファイルの挿入範囲

陶磁器は、関東では瀬戸物が  
 関西では有田焼が有名ですが、  
 出荷金額では「a」が一番高  
 い産地なの分かります。  
 京都の焼き物は、江戸時代に  
 完成した色絵の技法が評価され  
 ています。催事の目玉として、  
 展示することができます。

⑧枠を挿入し、枠線は細実線とする。  
 ⑨枠内のフォントの種類はゴシック体、  
 サイズは12ポイントとし、横書き  
 とする。  
 オブジェクト  
 (写真)の挿入位置

⑤右寄せする。

⑦取得した文章のフォントの種類は明朝体、サイズは12ポイントとし、2段で均等に段組みをし、境界線を細実線で引く。

資料作成：<sup>イヤカワ</sup> 袿川 加代 ← ⑩明朝体のカタカナでルビをふり、右寄せする。